

ウィキペディア

総社

出典: フリー百科事典『ウィキペディア（Wikipedia）』



この記事は検証可能な参考文献や出典が全く示されていないか、不十分です。

出典を追加して記事の信頼性向上にご協力ください。（2017年8月）

総社、**惣社**（そうじゃ、そうしゃ、すべやしろ）とは、日本で、特定地域内の神社の祭神を集めて祀った（= **合祀**）神社のことである。**総社宮**、**総神社**、**総社神社**などとも呼ばれることがある。

多くは令制国の範囲で集めたものを指すが、**荘園**や**郡・郷・村**などの地域内のものを集めたものもある。祭神の合祀だけでなく、神社そのものの統合である場合もある。



備中国総社宮（岡山県総社市）
創祀当時に備中国にあった神社計304社を合祀する。

目次

概説

国の総社

地域の総社

国の総社一覧

脚注

関連項目

概説

国の総社

日本の律令制において、**国司**着任後の最初の仕事は赴任した**令制国内**の定められた神社を順に巡って参拝することであったが、**平安時代**になって**国府**の近くに総社を設け、そこを詣でることで巡回を省くことが制度化された。

総社の多くは**中世**にいったん廃れたが、後に再興されたものも多い。ただし今に至るまで再興されずにいるものや、どの神社が総社だったのかわからなくなってしまった国もある。

地域の総社

国の総社のように全国一律に同時期に設けられたものではなく、設けられた理由や時期、主導した人物等は地域によって様々である。規模も大小様々なものが存在している。

国の総社一覧

「神社名」の（推）は推定、（廃絶）は廃絶したもの（後継社はない）、（不明）は所在不明（後継社の有無不明）^[1]。

「式内」は式内社（名神=名神大社）、「近代」は近代社格制度の社格（官大=官幣大社、国中=国幣中社）、「別表」は別表神社。

ただし、表に挙げた神社以外に異説もある。

国名	神社名	所在地	社格			備考
			式内	近代	別表	
<u>畿内</u>						
<u>山城国</u>	(不明)					
<u>大和国</u>	(推) <u>国府神社</u>	<u>奈良県高市郡高取町下土佐</u>				
<u>河内国</u>	<u>志貴県主神社</u>	<u>大阪府藤井寺市惣社</u>	大社	村社		
<u>和泉国</u>	<u>五社総社</u>	<u>大阪府和泉市府中町</u>				<u>泉井上神社境内社</u>
<u>摂津国</u>	(不明)					<u>[注 1]</u>
<u>東海道</u>						
<u>伊賀国</u>	(不明)					
<u>伊勢国</u>	(推) <u>伊奈富神社</u>	<u>三重県鈴鹿市稲生町</u>	小社	県社		
	(推) <u>三宅神社</u>	<u>三重県鈴鹿市国府町</u>	小社	村社		
<u>志摩国</u>	(推) <u>国府神社</u>	<u>三重県志摩市阿児町国府</u>		村社		
<u>尾張国</u>	<u>尾張大国霊神社</u>	<u>愛知県稲沢市国府宮町</u>	小社	国小	別表	
<u>三河国</u>	<u>総社</u>	<u>愛知県豊川市白鳥町上郷中</u>		県社		
<u>遠江国</u>	<u>淡海国玉神社</u>	<u>静岡県磐田市見付</u>	小社	県社		
<u>駿河国</u>	<u>神部神社</u>	<u>静岡県静岡市葵区宮ヶ崎町</u>	小社	国小	別表	<u>[注 2]</u>
<u>伊豆国</u>	(不明)					<u>[注 3]</u>
<u>甲斐国</u>	(推) <u>甲斐奈神社</u>	<u>山梨県笛吹市春日居町国府</u>	小社	村社		
	(推) <u>甲斐奈神社</u>	<u>山梨県笛吹市一宮町橋立</u>	小社	村社		<u>[注 4]</u>
	<u>のち府中八幡宮</u>	<u>山梨県甲府市</u>		県社		
<u>相模国</u>	<u>六所神社</u>	<u>神奈川県中郡大磯町国府本郷</u>		郷社		
<u>武蔵国</u>	<u>大國魂神社</u>	<u>東京都府中市宮町</u>		官小	別表	
<u>安房国</u>	(推) <u>六所神社</u>	<u>千葉県館山市亀ヶ原</u>				<u>[注 5]</u>
	<u>のち鶴谷八幡宮</u>	<u>千葉県館山市八幡</u>		県社		
<u>上総国</u>	(推) <u>戸隠神社</u>	<u>千葉県市原市惣社</u>		村社		<u>[注 6]</u>
	<u>のち飯香岡八幡宮</u>	<u>千葉県市原市八幡</u>		県社		
<u>下総国</u>	<u>六所神社</u>	<u>千葉県市川市須和田</u>				
<u>常陸国</u>	<u>常陸國總社宮</u>	<u>茨城県石岡市総社</u>		県社		
<u>東山道</u>						
<u>近江国</u>	(不明)					
<u>美濃国</u>	(推) <u>南宮御旅神社</u>	<u>岐阜県不破郡垂井町府中</u>				
<u>飛騨国</u>	<u>飛騨総社</u>	<u>岐阜県高山市神田町</u>		県社		
<u>信濃国</u>	(推) <u>科野大宮社</u>	<u>長野県上田市常田</u>		県社		<u>[注 7]</u>
	(推) <u>伊和神社</u>	<u>長野県松本市惣社</u>		村社		

上野国	<u>総社神社</u>	<u>群馬県前橋市元総社町</u>		県社		
下野国	<u>大神神社</u>	<u>栃木県栃木市惣社町</u>	小社	県社		
陸奥国	<u>陸奥総社宮</u>	<u>宮城県多賀城市市川奏社</u>		村社		
出羽国	<u>六所神社</u>	<u>山形県鶴岡市上藤島</u>		郷社		
北陸道						
若狭国	<u>総神社</u>	<u>福井県小浜市府中</u>		村社		
越前国	<u>総社大神宮</u>	<u>福井県越前市京町</u>		県社		
加賀国	<u>石部神社</u>	<u>石川県小松市古府町</u>	小社	郷社		
能登国	<u>総社</u>	<u>石川県七尾市古府町</u>		村社		
越中国	(不明)					[注 8]
越後国	<u>府中八幡宮（合祀）</u>	<u>新潟県上越市西本町</u>				
佐渡国	<u>総社神社</u>	<u>新潟県佐渡市吉岡総社</u>				
山陰道						
丹波国	(推) <u>宗神社</u>	<u>京都府南丹市八木町屋賀宗社</u>				
丹後国	(廃絶)					[注 9]
但馬国	<u>気多神社</u>	<u>兵庫県豊岡市日高町上郷</u>	小社	郷社		
因幡国	(不明)					
伯耆国	<u>国庁裏神社</u>	<u>鳥取県倉吉市国分寺</u>	式外	県社		
出雲国	<u>六所神社</u>	<u>島根県松江市大草町</u>		県社		
石見国	<u>伊甘神社</u>	<u>島根県浜田市下府町</u>	小社	村社		
隠岐国	(推) <u>玉若酢命神社</u>	<u>島根県隠岐郡隠岐の島町下西</u>	小社	県社		
	(推) <u>有木神社（合祀）</u>	<u>島根県隠岐郡隠岐の島町有木</u>		村社		
山陽道						
播磨国	<u>射楯兵主神社</u>	<u>兵庫県姫路市総社本町</u>	小社	県社	別表	
美作国	<u>美作総社宮</u>	<u>岡山県津山市総社</u>		県社		
備前国	<u>備前国総社宮</u>	<u>岡山県岡山市祇園</u>		郷社		
備中国	<u>備中国総社宮</u>	<u>岡山県総社市総社</u>		県社		
備後国	<u>総社神社</u>	<u>広島県府中市元町</u>				<u>小野神社境内社</u>
安芸国	(推) 総社	<u>広島県安芸郡府中町本町</u>				
	(推) <u>多家神社（合祀）</u>	<u>広島県安芸郡府中町宮の町</u>	名神	県社		
周防国	<u>佐波神社（合祀）</u>	<u>山口県防府市惣社町</u>		県社		明治以前は「金切神社」
長門国	(推) <u>総社宮</u>	<u>山口県防府市惣社町</u>				<u>忌宮神社別宮</u>
	(推) <u>若宮神社（合祀）</u>	<u>山口県下関市長府宮の町</u>				
南海道						
紀伊国	(推) <u>府守神社</u>	<u>和歌山県和歌山市府中</u>		村社		

淡路国	<u>十一明神社</u>	<u>兵庫県南あわじ市市十一ヶ所</u>		村社		
阿波国	(推) <u>八幡総社両神社</u>	<u>徳島県徳島市国府町観音寺</u>		村社		
	(推) <u>大御和神社</u>	<u>徳島県徳島市国府町府中</u>	小社	県社		元は「印鑰神社」
讃岐国	<u>総社神社</u>	<u>香川県坂出市林田町総社</u>		郷社		
伊予国	<u>伊加奈志神社</u>	<u>愛媛県今治市五十嵐</u>	小社	村社		
土佐国	<u>総社</u>	<u>高知県南国市国分</u>		郷社		<u>土佐国分寺境内社</u>
西海道						
筑前国	(不明)					
筑後国	<u>味水御井神社</u>	<u>福岡県久留米市</u>				<u>高良大社境外社</u>
豊前国	<u>惣社八幡神社</u>	<u>福岡県京都郡みやこ町国作総社</u>		郷社		
豊後国	(不明)					
肥前国	(廃絶)					
肥後国	<u>総社神社</u>	<u>熊本県熊本市中央区万町</u>				<u>北岡神社境外社</u>
日向国	<u>都萬神社</u>	<u>宮崎県西都市妻</u>	小社	県社		
大隅国	<u>祓戸神社</u>	<u>鹿児島県霧島市国分府中</u>		村社		
薩摩国	(推) <u>九楼守公神社</u>	<u>鹿児島県薩摩川内市内宮内町</u>				<u>新田神社境外社</u>
壱岐国	<u>総社</u>	<u>長崎県壱岐市石田町湯岳射手吉触</u>				<u>興神社境外社</u>
対馬国	(不明)					

備考

1. [^] 摂津国総社は難波神社（大阪府大阪市中央区博労町）とする説がある。
2. [^] 神部神社、浅間神社、大歳御祖神社の三社をまとめて静岡浅間神社と総称される。
3. [^] 伊豆国総社は三嶋大社（静岡県三島市大社町）が総社を兼ねていたとする説がある。
4. [^] 甲斐国府は笛吹市春日居町国府→（笛吹市一宮町国分→）笛吹市御坂町国衙と変遷したとされ、2ヶ所に甲斐奈神社がある。のち武田氏が甲府を築くとともに府中八幡宮を造営、機能に移した。
5. [^] 南房総市府中付近にあった総社が、鎌倉時代に八幡宮と改変し遷座、鶴谷八幡宮となったとされる（鶴谷八幡宮は前身を元八幡に比定）。
6. [^] 市原市惣社付近にあったとされる総社から、中世以降国府八幡宮の飯香岡八幡宮に機能が移った。
7. [^] 信濃国府は上田市→松本市と移ったとされており、それぞれに鎮座する。
8. [^] 越中国総社は気多神社境内にあったとする伝承がある。
9. [^] 丹後国総社は籠神社（京都府宮津市大垣）が総社を兼ねていたとする説がある。

脚注

1. [^] 表は、『国史大辞典』諸国総社一覧表を基に、現在の状況を考慮し修正を加えて掲載。

関連項目

- 国府
- 一宮
- 国府八幡宮
- 六所神社
- 函館八幡宮 - 蝦夷地総社
- 国分寺
- 安国寺（安国寺と利生塔）

「<https://ja.wikipedia.org/w/index.php?title=総社&oldid=73287331>」から取得

最終更新 2019年6月29日 (土) 13:57（日時は個人設定で未設定ならばUTC）。

テキストは[クリエイティブ・コモンズ 表示-継承ライセンス](#)の下で利用可能です。追加の条件が適用される場合があります。詳細は[利用規約](#)を参照してください。